



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月11日

上場会社名 株式会社和井田製作所 上場取引所 東
コード番号 6158 URL <https://www.waida.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役会長兼社長（氏名） 和井田 光生
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 上小家 崇（TEL）0577-32-0390
半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 2025年12月3日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	3,107	△20.0	87	△78.4	122	△68.9	95	△57.8
2025年3月期中間期	3,883	3.8	403	△23.7	394	△35.0	226	△40.7

（注）包括利益 2026年3月期中間期 173百万円（△0.8%） 2025年3月期中間期 175百万円（△62.4%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	14.69	—
2025年3月期中間期	34.89	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	12,025	10,423	86.0
2025年3月期	12,602	10,355	81.5

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 10,341百万円 2025年3月期 10,267百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	16.00	—	18.00	34.00
2026年3月期	—	17.00			
2026年3月期（予想）			—	17.00	34.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	7,566	0.2	583	△17.8	623	△15.1	395	△9.0
								60.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	7,028,000株	2025年3月期	7,028,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	505,649株	2025年3月期	522,808株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	6,510,255株	2025年3月期中間期	6,492,316株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における工作機械業界は、2025年4月～9月の受注総額が7,797億円、うち内需が2,182億円、外需が5,615億円と、内需は前年同期比減となったものの、受注総額及び外需については前年同期比で増加いたしました。今後については、米国の関税措置が一段落しているものの、国際情勢の明るさは見通せず慎重な動きになると見込まれており、10月以降の回復が期待される状況です。

このような経済環境下、当社は、金型関連研削盤についてはプロファイル研削盤「SPG-X」やデジタルプロファイル研削盤「SPG-XV」を中心に、切削工具関連研削盤については全自動インサート外周研削盤「APX-105」や全自動5軸複合インサート研削盤「APX-F50」を中心に受注販売活動を行ってまいりました。また、2025年10月の「メカトロテックジャパン2025」への出展を計画するほか、各分野の新製品の研究開発を継続して行っております。

海外展開につきましては、引き続き、各地域において今後の需要拡大のための各施策を行っております。米国地域においては、2025年1月に設立した連結子会社であるWAIDA AMERICA INC.にて現地従業員を採用するなど活動を拡充し、北米のお客様へ受注販売活動や、中南米への営業拡大に向けた取り組みを行っております。欧州地域においては、ドイツの連結子会社であるWAIDA Europe GmbHに営業担当者およびアフターサービス担当者を配置し、欧州での受注販売活動やアフターサービスの強化を図っております。アジア地域においては、アジア専門部署及び現地代理店を活用しインド等のアジア地域向けの営業拡大に取り組むほか、台湾の連結子会社である和井田精機股份有限公司を活用した生産販売体制の強化にも引き続き取り組んでおります。

しかし、米国の関税措置への懸念から設備投資への慎重な姿勢が見られたこと等により、一部の受注・販売が第3四半期以降となったことに加え、海外展開に係る経費の増加、設備投資、研究開発費の増加等により、当中間連結会計期間における売上高は3,107百万円(前年同期比20.0%減)、営業利益は87百万円(前年同期比78.4%減)、経常利益は122百万円(前年同期比68.9%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は95百万円(前年同期比57.8%減)となりました。品目別に業績を示すと、次のとおりであります。

(金型関連研削盤)

主に中国およびアジア地域向けの販売が増加し、売上高は1,361百万円(前年同期比71.6%増)となりました。金型関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の43.8%を占めております。

(切削工具関連研削盤)

切削工具関連研削盤については、売上高は1,249百万円(前年同期比49.7%減)となりました。切削工具関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の40.2%を占めております。

(その他の機械)

その他の機械については、売上高は12百万円(前年同期比80.7%減)となりました。その他の機械の売上高は、当社グループの総売上高の0.4%を占めております。

(アフターサービス)

アフターサービス(有償修理)及びメンテナンス部品については、売上高は484百万円(前年同期比10.6%減)となりました。アフターサービスにおける売上高は、当社グループの総売上高の15.6%を占めております。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の分析)

総資産は、前連結会計年度末に比べ577百万円減少し、12,025百万円となりました。これは、主として仕掛品が106百万円増加し、現金及び預金が144百万円、売掛金が391百万円、機械装置及び運搬具が62百万円減少したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ644百万円減少し、1,602百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が67百万円、1年内返済予定の長期借入金が63百万円、未払法人税等が117百万円、長期借入金が83百万円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ67百万円増加し、10,423百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が62百万円増加したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ144百万円減少し、4,327百万円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、226百万円となりました。(前年同期は1百万円の収入)

収入の主な内訳は、税金等調整前中間純利益120百万円、減価償却費210百万円、売上債権の減少額408百万円等であり、支出の主な内訳は、棚卸資産の増加額137百万円、仕入債務の減少額67百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、110百万円となりました。(前年同期は179百万円の支出)

支出の主な内訳は、無形固定資産の取得による支出88百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、294百万円となりました。(前年同期は94百万円の収入)

支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出146百万円、配当金の支払額117百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期第2四半期(中間期)については連結業績予想を修正いたしましたが、2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、2025年5月9日に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,812,270	4,667,681
受取手形	49,214	7,155
電子記録債権	58,652	44,995
売掛金	1,348,277	956,749
契約資産	8,272	36,548
商品及び製品	79,288	42,584
仕掛品	1,391,442	1,498,266
原材料及び貯蔵品	763,898	809,894
その他	283,196	194,935
流動資産合計	8,794,513	8,258,811
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	478,659	457,216
機械装置及び運搬具(純額)	892,106	829,213
土地	853,090	853,090
リース資産(純額)	89,225	82,775
その他(純額)	120,368	103,529
建設仮勘定	248,511	256,905
有形固定資産合計	2,681,961	2,582,730
無形固定資産	535,649	558,562
投資その他の資産		
投資有価証券	410,023	490,260
繰延税金資産	139,673	93,320
その他	40,932	42,059
投資その他の資産合計	590,629	625,640
固定資産合計	3,808,241	3,766,933
資産合計	12,602,755	12,025,745

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	389,689	322,075
短期借入金	50,000	29,780
1年内返済予定の長期借入金	229,666	166,656
リース債務	13,597	13,738
役員賞与引当金	42,840	—
製品保証引当金	17,950	15,758
未払法人税等	144,263	27,152
その他	590,551	343,075
流動負債合計	1,478,558	918,236
固定負債		
長期借入金	364,469	281,141
資産除去債務	6,414	7,372
長期未払金	43,390	43,390
長期リース債務	86,498	79,593
退職給付に係る負債	258,482	268,120
製品保証引当金	6,483	4,596
繰延税金負債	2,756	—
固定負債合計	768,493	684,212
負債合計	2,247,052	1,602,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,300	843,300
資本剰余金	904,652	908,123
利益剰余金	8,632,467	8,610,951
自己株式	△354,852	△343,206
株主資本合計	10,025,566	10,019,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	203,789	265,941
為替換算調整勘定	37,741	55,926
その他の包括利益累計額合計	241,530	321,867
非支配株主持分	88,606	82,260
純資産合計	10,355,703	10,423,296
負債純資産合計	12,602,755	12,025,745

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	3,883,209	3,107,346
売上原価	2,406,980	1,942,485
売上総利益	1,476,229	1,164,860
販売費及び一般管理費	1,072,380	1,077,487
営業利益	403,848	87,373
営業外収益		
受取利息	9,990	6,607
受取配当金	7,262	8,456
受取賃貸料	6,216	6,065
為替差益	—	16,924
その他	4,356	4,238
営業外収益合計	27,826	42,291
営業外費用		
支払利息	2,462	3,863
不動産賃貸原価	3,221	3,221
為替差損	31,328	—
その他	94	—
営業外費用合計	37,107	7,085
経常利益	394,567	122,580
特別利益		
固定資産売却益	679	—
特別利益合計	679	—
特別損失		
固定資産除却損	0	2,361
特別損失合計	0	2,361
税金等調整前中間純利益	395,247	120,219
法人税、住民税及び事業税	164,824	31,602
過年度法人税等	—	△25,688
法人税等調整額	△5,766	28,376
法人税等合計	159,058	34,291
中間純利益	236,189	85,927
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失 (△)	9,686	△9,678
親会社株主に帰属する中間純利益	226,502	95,605

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	236,189	85,927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47,969	62,151
為替換算調整勘定	△12,923	25,805
その他の包括利益合計	△60,892	87,957
中間包括利益	175,296	173,885
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	169,735	175,943
非支配株主に係る中間包括利益	5,560	△2,058

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	395,247	120,219
減価償却費	184,037	210,546
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,615	△4,079
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△68,790	△42,840
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18,911	9,638
受取利息及び受取配当金	△17,253	△15,064
支払利息	2,462	3,863
為替差損益(△は益)	25,604	△19,016
固定資産売却益	△679	—
固定資産除却損	0	2,361
売上債権の増減額(△は増加)	△143,026	408,052
棚卸資産の増減額(△は増加)	△236,805	△137,483
仕入債務の増減額(△は減少)	195,764	△67,614
その他の資産の増減額(△は増加)	△67,412	56,901
その他の負債の増減額(△は減少)	△142,229	△220,814
小計	144,215	304,669
利息及び配当金の受取額	15,947	15,064
利息の支払額	△2,562	△3,782
法人税等の支払額	△155,779	△114,548
法人税等の還付額	—	25,273
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,820	226,677
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△52,091	△19,421
有形固定資産の売却による収入	680	—
有形固定資産の除却による支出	—	△2,277
無形固定資産の取得による支出	△127,633	△88,892
投資活動によるキャッシュ・フロー	△179,045	△110,591
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	9,780
短期借入金の返済による支出	△20,000	△30,000
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△136,705	△146,338
リース債務の返済による支出	△6,625	△6,763
配当金の支払額	△129,741	△117,093
非支配株主への配当金の支払額	△12,723	△4,287
財務活動によるキャッシュ・フロー	94,204	△294,702
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31,680	34,027
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△114,700	△144,589
現金及び現金同等物の期首残高	3,997,682	4,472,270
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,882,981	4,327,681

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社及び連結子会社の事業は、工作機械の製造・販売業の単一セグメントでありますので、セグメント情報は記載しておりません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社及び連結子会社の事業は、工作機械の製造・販売業の単一セグメントでありますので、セグメント情報は記載しておりません。